

'07.9

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行所 兵庫県商工会連合会  
発行人 会長 木南岩男  
神戸市中央区花隈町6の19  
☎078(371)1261(代)〒650-0013  
http://www.shokoren.or.jp/  
編集人 澤田 功  
印刷所 大和出版印刷株式会社  
会員の購読料は会費に含んでおります

第 601 号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



## Contents

- 県連合会Letter 2～4頁
  - ・ 第1回事業委員会
  - ・ 第1回共済事業委員会
  - ・ 第1回商工会地域活性化研究会
  - ・ 商工会管理者研修会
  - ・ 第13回青年部主張発表大会
  - ・ 銀の馬車道リレーイベント(生野町・中播磨地区商工会)
  - ・ 人事管理委員会
  - ・ 10月の主な行事
  - ・ 商工会理事研修会
  - ・ 事務局連絡会議
  - ・ 県商工青年同友会
- 商工会Letter 5～6頁
  - ・ ビジネススクールを開講(加東市商工会)
  - ・ 竹野町ウミナリエ(竹野町商工会青年部)
  - ・ “シカ肉バーガー”を試験販売(佐用町商工会青年部)
  - ・ 知的財産検定2級対策講座(三田市商工会)
  - ・ 第2回淡路市夏まつり(淡路市商工会)
  - ・ クールビズシャツを試作(但東町商工会)

## どろまみれの熱戦 第五回いなみどろんこまつり

稲美町商工会

去る七月二十二日、稲美町商工会青年部(古谷尚之部長)は、「第五回いなみどろんこまつり」を開催した。水生植物の「あさぎ」で有名な天満大池隣接の田んぼに、県内外から百二十二人チーム約六百人が結集。

選手たちは、ぬかるみに苦戦しながらも、泥にスライディングしながらのレシーブや、鋭いスパイクを決め、あぜで見守った多くの観客を沸かせた。また、初めて仮装賞他ユーモア賞を多数設定していたことから、様々な服装の参加者で会場が盛り上がった。(右上田内でマイクを手にはしているのは、大西商工会会長)

# 商工会との共催事業等を探択

## 第一回事業委員会

県商工会連合会では、七月十九日に県商工会館で第一回事業委員会を開催した。

事業委員会は、平成十八年度基本問題研究会の答申を基に、商工会事業への助成金の決定や各地域の地域活動の強化及び運営施策を審議する目的で設置された。昨年度までの小規模事業強化対策事業委員会（指導課）、兵庫県商工会振興協議会（経営支援課）、商工会情報化推進委員会（組織支援課）の三つが統合されて

当日、協議承認された議案は次のとおり。

- (一) 広域振興等地域活性化事業に係る共催事業の実施について
- (二) 商工会グループ等との共催事業 三事業
- (三) 商工会広域連携強化事業 二事業
- (四) 地域活性化支援事業 五事業
- (五) 商工会テーマ別専門研修会

# 委員長に石原利男氏を選出

## 第二回人事管理委員会

県商工会連合会は、七月十一日、県商工会館において、「平成十九年度第二回人事管理委員会」を開催した。

今回より、社会保険労務士である石原利男氏を新たに委員長に、また、本会のチーフアドバイザーである前田欣也氏を副委員長に選出し、同委員会を進めていくこととなった。

内容は次のとおり。

### 【経過報告及び方針協議】

- 一、人事管理委員会の進め方について
  - 二、商工会職員退職金共済の改正に伴う合意について
- 【協議事項】
- 一、平成十九年度人事異動計画（案）について



▲第2回人事管理委員会

### 【報告事項】

- 一、商工会等職員採用候補者試験の結果について

# 求償債権の回収見込み判定の実施

## 第一回共済事業委員会

- 支援事業 十四事業
- 二、連合会連携強化事業の実施について
- (一) 地域商工会振興協議会事業 七事業
- (二) 広域商工業振興対策事業
- (合併) 二事業
- 三、小規模事業強化対策事業の実施について
- (一) 広域連携支援事業 四事業
- (二) 人事交流支援事業 九事業

県商工会連合会は、七月二十四日、県商工会館において第一回共済事業委員会を開催し、以下の案件を審議承認した。また、今後の運営方針としては、小委員会を設置せずに運営していく

こととした。

- (一) 代位弁済の実行について
- 代位弁済請求の七件、約千百万円を承認した。委員からは、各商工会の金融審査委員会の承認手続きを確認するよう指示

### 八月一日付職員採用のお知らせ

【新規】

総務部総務課主事 梅谷敦子

### 主な行事予定

4日(木)	業務別研修会(商工会 会員増強) (神戸市)
13日(土)	昇格試験(筆記)(神戸市)
17日(水)～18日(木)	経営革新支援研修会 (加東市)
23日(火)～24日(水)	商工会会長・副会長 研修会(南あわじ市)
24日(水)～25日(木)	第9回商工会女性部 全国大会(広島県)

## 10月のいよみ



▲第1回共済事業委員会

お詫びと訂正  
前号(八月号)の二頁において見出し「会員サービスを重点に」とするところが「簡易サービスを重点に」となっておりました。お詫びして訂正します。

示があった。

- (二) 求償債権の回収見込み判定の実施について
- 求償債権の回収見込みを各商工会・金融審査委員会の調査を経て、八月中に報告を求めらる。
- (三) 出資金の求償債権への充当について

県商工連協同組合の出資者に代位先債務者が存在するため、手続きを経て求償債権に充当する。

# 今後の進め方について協議

## 第一回商工会地域活性化研究会

県商工会連合会は、去る七月二十三日、県商工会館（神戸市）で平成十九年度第一回商工会地域活性化研究会を開催し、委員・オブザーバー等十二名が出席した。

今回は、六月二十二日に開催された商工会地域活性化研究会実務小委員会の内容を受け、今後の進め方について協議が行われた。

協議の中で、瓦田太賀四委員長（兵庫県立大学 大学院 会計研究科長）は、最終報告書が



▲開会あいさつをする瓦田委員長

商工会にとって真に役立つものとするため、但東町商工会・南あわじ市商工会において取組ん

## 商工会の役割と役員の責務など

### 商工会理事研修会

でいる産学連携事業を成功に導き、その内容を盛り込んでほしいと述べた。

今後の研究会では、商工会や地域企業の取組事例や産学連携事業の内容検証を行い、最終報告書に向けてさらに協議を進めることとした。



▲開会挨拶をする木南会長

県商工会連合会は、七月十二日、神戸市・六甲荘において「平成十九年度商工会理事研修会」を開催し、九十九名が参加した。まず、第一部では、「崖っぷ

ちの商工会」と題し、兵庫県立大学経営学部事業創造学科教授である佐竹隆幸氏による講演。「現在、わが国の融資制度は担保主義保証制度を採用しているが、国は担保に頼らない経営指針書（ビジネスプラン）に基づいた新しい融資制度を創設しようとしている。また、二〇一九年七月には、全世界のテレビがアナログからデジタルに切り替わり、周辺機器を含めると約百四十兆円市場となる。これに乗り遅れないよう、その一翼を担うのが商工会の努めである」と話した。

第二部では、夢前町商工会会長で、県連合会副会長の壺坂正昭氏が「商工会運営と役員の責務」と題し、講演した。

# 商工会のあり方などを学ぶ

## 商工会管理者研修会等

県商工会連合会は、七月五日から六日の二日間、篠山市の「ユニトピアささやま」で商工会管

理者研修会と第一回事務局連絡会議を併せて開催し、県下商工会から四十七名が出席した。

研修会一日目は、県商工会連合会の澤田専務理事が、合併後の商工会の在り方や商工会地域活性化研究会の最終報告に向け、会員企業のために商工会としてどうあるべきかなどを話した。

また、一日目の日程の中で、事務局連絡会議を開催し、四つの常設委員会の設置についてなど十項目を説明した。その後、県工業振興課の西影主幹から来

研修二日目は、まず兵庫県議会議員で商工会部会事務局長の石川憲幸氏が、商工会の将来のあるべき姿を共に考えようと述べ、自らの企業経営や商工会理事としての実体験を交え講演し、参加者はとても熱心に聞き入っ

た。続いて、中小企業診断士の福住昌子氏が、「上司が覚えるコミュニケーションのヒント」をテーマにコミュニケーションのスタイルやコーチングについて、実演を交え講演した。



▲第1回事務局連絡会議

最高の信頼を  
めざして。

三井住友銀行



# 最優秀賞に田畑和輝氏(但東町)

## 第十三回青年部主張発表大会

県商工会青年部連合会(森本匡俊会長)は、去る七月十日(十一日、西村屋ホテル招月庭(豊



▲熱弁をふるう田畑氏

岡市城崎町)において、第二回商工会青年部幹部講習会を開催。商工会青年部の幹部部員一六〇名が出席した。

十日は、「第十三回主張発表大会」を開催し県下七ブロックの代表者が熱弁を揮った。そして、但馬地区代表の田畑和輝氏(但東町)が最優秀賞、丹波・篠山地区代表の菟原元彦氏(篠山市)が優秀賞に輝いた。

この結果、田畑氏は九月五日に本県(神戸市)で開催される近畿ブロック商工会青年部主張

# 銀の馬車道リレーイベント 生野町・中播磨地区商工会

「旧生野鉦山寮馬車道(愛称:銀の馬車道)」は、明治九年、殖産興業の一環として、生野銀山から姫路市飾磨港を結ぶ、市川沿い四十九kmに建設された日本初の高速産業道路です。「銀の馬車道」完成から百三十年が経過するのを記念して、中播磨南北交流促進のシン



工会が連携し、「銀の馬車道」を統一テーマに各商工会でリ

ボルとなる「銀の馬車道」プロジェクトが推進されています。生野町商工会と中播磨地区商

発表大会に兵庫県代表として出場する。また、研修会では、「地域の活力」を説委員長・増野俊則氏による講演も行われた。



▲開会挨拶を述べる森本会長

# 新会長に島垣晃氏 (養父市)を選任 県商工青年同友会

県商工青年同友会(朝生一郎会長)は、七月三日(火)メリケンパークオリエンタルホテル

(神戸市)において、第二十九回通常総会を開催した。

総会には、来賓に県産業労働部経営支援課長 赤松博氏、県連合会の木南岩男会長を迎え、平成十九年度事業計画など、三議案について審議。いずれも承認された。

なお、任期満了に伴う役員の変更については、新会長に島垣晃氏(養父市)が選任された。また、総会に先立ち開催した研修会では、講師として神戸新聞社監査役の森本章夫氏をむかえ「還暦の日本国憲法」と題する講演が行われた。

## 商工会会員のみなさまへ ジブラルタ生命保険株式会社 2006年度決算報告より

2006年度の業績は、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援をいただき、順調な成果を上げることができました。今後も商工会様とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼される生命保険会社を目指してまいります。

ソルベンシー・マージン比率	保険料等収入
1,150.2%	4,279億円
個人保険新契約高	基礎利益
2兆27億円	162億円
総資産	営業社員数
3兆4,338億円	5,793人
格付け	保健継続率
S&P社 保険財務力格付 AA	93.9%
ムーディーズ社 保険財務格付 Aa3	2007年3月基準の保険金ベース13月目標継続率です。

格付けは格付会社の意見であり、保険金支払等について保証するものではありません。

**ジブラルタ生命保険株式会社**  
コールセンター 0120-372269 ミナジブロック  
ホームページ http://www.glb-life.co.jp



お客さまを最優先に  
ありがとうの気持ちを込めて

地域とともに発展する

**但馬銀行**

# ビジネススクール

を開講

加東市商工会

経営者や従業員を主な対象とした講座「加東市ビジネススクール」が、七月〜十二月の各月に加東市商工会で開催されている。

加東市商工会（藤井悦治会長）では、経営指導員が日頃の指導業務の中で「一度企画してみたかった。ぜひ会員さんに受講し

てもらいたい。」と思うテーマに基づき企画。会員企業の経営



▲開講あいさつをする藤井会長

知識の向上や実務スキルアップを支援することが目的。

同商工会では、七月十一日から毎月講座を開催。受講生はその都度募集し、五講座以上を受講した場合に修了書を授与する。初回の「社会保険・労働保険の事務手続き基礎講座」には、三十五名の会員が受講。参加者からは「内容は難しかったけど、先生の話がとても面白かった。」「実務にすぐに役立つと思う。」と好評で、早々に次回講座の受講申込みをする会員もあった。

# 竹野浜ウミネリエ

竹野町商工会青年部

竹野町商工会青年部（山本秀紀部長、十九人）は、ペットボトルで作った北前船の模型を約二千個の発光ダイオード（LED）で彩る「竹野浜渚（なぎさ）イルミネーション ウミネリエ」を行った。

この事業は、環境問題と地域おこしの一環で初めて実施した。江戸期に寄港していた「北前船」をモチーフにした模型は、長さ約七メートル、幅約三メートル、高さ約六メートルもあり、地域

住民の協力で回収した約二千本のペットボトルを使い、部員が三カ月ほどかけて製作した。また、他にも地元景勝地として知られる「はさかり岩」や「猫崎半島」の電飾もある。

二十一日夜には、北前館前でオープニングセレモニーを実施し、豊岡市の中貝市長や小林県議や日村県議のご出席をいただき盛大に行なわれた。

このイルミネーションは八月十八日まで毎夜、午後七時から

午後10時まで点灯され、純白の光が浜辺を照らす。



▲浜辺を照らす光の北前船

# シカ肉バーガーを試験販売

佐用町商工会青年部

佐用町商工会青年部（熊橋正憲部長）では、七月二十一日、佐用商店街で催された土曜夜市で「シカ肉バーガー」を試験販売した。



▲シカ肉バーガーをPRする青年部員

同青年部では、シカ肉を活用した町おこしに取り組んでいるが、この度、シカ肉を使ったハ

ンバーガーを地元の飲食店・生活研究グループの協力を得て開発した。

具材のハンバーグは、六月からシカ肉のミンチカツを定食メニューにしている大衆食堂「いっきゅう」が開発。パンは、生活研究グループ・ほほえみ会が米粉を使って製造。野菜のレタスや玉ねぎも地元産というこだわりバーガー。

同青年部メンバーによる試食会では、「臭みがなく、あっさりしている」「ヘルシーな感じがしておいしい」と好評だった。試験販売当日の土曜夜市では、販売前から長蛇の列ができ、数分で完売する盛況だった。

## 知的財産教育協会公認 知的財産検定2級対策講座 参加者募集

三田市商工会では、知的財産に関する知識の普及と市内の経済発展の礎を築く目的で、知的財産検定2級対策講座を開講します。

■開催日  
9月22日・9月29日・10月20日・10月27日  
13:30~18:00

■場所  
三田市商工会館(三田市天神1-5-33)

■参加費  
商工会員・従業員：40,000円  
一般：44,000円  
学生：42,000円

■定員  
50名(20名以下の場合是不開講)

■申込み・問合せ先  
三田市商工会(078-563-4455)  
詳しくは公式サイトで確認下さい。  
<http://www.sanda.or.jp/chizai.html>



▲真夏の雪を楽しむ参加者

但東町商工会(岡田重明会長)では、昨年度より豊岡市の助成事業で地場産業の「但馬ちりめん」等を生かした「アロハシャツ」の試作に取り組んだ。そして今年度は、更に若い感覚を取り入れ「クールビズシャツ」の開発や販路開拓を調査研究している。

クールビズシャツは、絹八〇%、麻二〇%で作られ袖にコウノトリが刺繍されている。試着の結果は、「着心地が良く、しなやかで絹の清涼感と高級感

去る七月二十一日に開催された「淡路市夏まつり」において、淡路市商工会青年部(大竹和夫部長)はイベントの企画運営を担当した。

今年は、「淡路に住んでいて普段体験できない事をやろう!」、「将来の淡路島を担っていく子供たちに最高の思い出作りの機会を与えよう!」をテーマに開催。動物と直接触れ合え

## 第二回淡路市夏まつり ふれあいサマーフェスタ

淡路市商工会青年部

物園」裸足でグレンデを駆け回る「真夏の雪まつり」、「自衛隊災害派遣、消防、警察等の緊急車両体験乗車」を実施した。

当日は、曇り空にも関わらず三万人を超す観客で賑わう。緊

## 市長を表敬訪問 クールビズシャツを試作

但東町商工会



▲中貝市長(左)に報告する岡田会長(右)

が引き立っている。」と好評。七月十八日(水)には、試作し

急車両体験乗車の整理券は、あつという間に無くなり、全てのイベントに行列が出来るほどの大盛況。来場の親子連れから「めっちゃ楽しかった!」「また来年も来ようね」の会話が、会場の各所で聞こえた。

また、七月十九日に発生した新潟県中越沖地震で被災された方々のために、青年部では模擬店の売上の一部を復興基金に寄付した。

## 早期転換・再挑戦支援 窓口のご案内

### 【対象者】

- ①事業の見通しがつかない中小企業や個人事業者の方々
- ②廃業経験を活かして再起業を行いたいの方々

### 【窓口設置機関】

兵庫県商工会連合会 Tel: 078-371-1261

たクールビズシャツを手に、中貝宗治豊岡市長を表敬訪問した。席上、岡田会長は「会員企業の連携により地元で完成品が出来ることで希望が見える。地域資源をもう一度見直し地域活性化の方策を模索していく。」など意見交換を行った。



▲動物とのふれあいを楽しむ

## —中小企業と共に45年—

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

# 県共済

兵庫県火災共済協同組合  
兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)

☎ 078-361-8080(代) Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp

# FJB

株式会社 富士通ビジネスシステム

神戸支社

〒650-0027 神戸市中央区中町通2-1-18  
(日本生命神戸駅前ビル)

TEL(078)371-0831